

「今、花開く総合学科」

北海道標茶高等学校長 後 藤 卓



本校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

日頃から本校の教育活動に対しまして、保護者や地域の皆様をはじめ、関係の皆様には多大なご支援をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます

本校は昭和二十一年に北海道庁立標茶農業学校の名称で創立し、時代の要請や地域の実情に対応しながら絶えず新しい歩みを続けてまいりました。

平成12年 北海道3校目の総合学科としてスタートし現在に至ります。西に軍馬山を仰ぎ、東に清らかな釧路川を望む、日本一の校地面積と素晴らしい自然環境のもと、幅広く、多様性豊かな生徒一人一人のニーズに対応した学びを提供しています。これまでも、地域をフィールドとした課題探究活動などをおとして、人や地域をつなぎながら共に支えあい、社会の発展に貢献する人材の育成への取組が評価され、北海道教育実践表彰をはじめ数々の賞を受賞しております。

さらに、地元標茶町からも、物心両面において、多大なご支援をいただき、生徒の皆さん一人一人を個別最適な学習環境の充実に取り組んでいるところです。

本校の校訓である「不撓不屈」は、いかなる困難に直面しても、しなやかな柳のように折れることなく課題解決に取り組む続けることを狙いとしています。その過程においては失敗しても良いのです。失敗してもなお、明日の成長を目指して失敗から学び、成長することを期待しております。長い人生、失敗の経験の無い人間は一人としておりません。もう一度お話しします。「失敗しても良いのです。」

その先の自身の成長を実感できる様、本校教職員は一人一人に共感的に寄り添い、生徒の良き伴奏者として、その成長を支えてまいります。

最後に、本校教職員が一人一人の多様な生徒と向き合うことができるよう、校長として教職員のゆとりの確保とそこから育まれる教師力の向上を学校経営の柱として見据えておりますので、皆様からのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「何故？今、総合学科なのか？」（下記、文科省より抜粋）

○ 総合学科に対する理解

ア 入学前の生徒のイメージ

- ・ 多くの選択科目が開設されている（68.5%）
- ・ 興味関心を深められる（33.5%）
- ・ 個に応じた指導をしてくれる（29.1%）
- ・ 自分の生き方を考える学習ができる（23.5%）
- ・ 普通科目と専門科目をバランスよく学べる（21.3%）

イ 入学後の変化

- ・ 総合学科に入りたいという希望をもって入学した生徒は全体の45.8%
- ・ 総合学科を選択したことについて、入学後、満足していると回答した生徒は80%を超える。

ウ 総合学科を選んだ理由

- ・ やりたい勉強ができる（64.4%）
- ・ 自由に学ぶ科目を選択できる（66.3%）
- ・ 学力にあっていく（35.3%）
- ・ 個性を伸ばすことができる（33.3%）
- ・ 進路についてじっくり考えることができる（22.1%）

○ 総合学科に対する評価

ア 総合学科に満足している点（生徒回答）

- ・ 興味・関心等に応じて選択できる（68.1%）
- ・ 多様な選択科目が開設されている（41.9%）
- ・ 進路にも就職にも対応した教科等を選択できる（33.8%）
- ・ 進路等に目的を持つことができる（28.8%）
- ・ 体験的・実践的な学習活動ができる（18.6%）

